

実際に触れて食材に感謝しよう！

-ひむか地産地消交流給食会-

10月30日小林市立細野中学校でひむか地産地消交流給食会が開催された。4つの団体が参加し、それぞれブースを設け、生徒たちはそれぞれのコーナーをまわり、各団体の話を聞いたり、質問をしたり交流を図った。

本会はかつおの一本釣り体験や鮮魚のふれあい、定置網の映像をながした。

生徒たちは鰹のレプリカを釣りあげる際になかなか持ち上げることができず2、3人で協力する姿もみられ、日頃できない体験に興味津々でたくさんの質問を受け、好評であった。

鮮魚とのふれあいでは、初めて魚に触る生徒も多く、最初は抵抗があった生徒もつかんだり匂いを嗅いだりとこちらも好評であった。

お昼には生徒たちと共に給食を食べたが好き嫌いなくおかわりをする生徒もいた。

今後は、延岡市、日向市の学校でも開催する予定である。

